

在職者のための
ものづくり
研修コースガイド

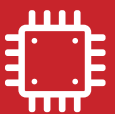
令和6年4月～
令和7年3月

令和6年度版

能力開発セミナーのご案内



ものづくり、ひとづくり



電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連



居住・設備関連



機械・溶接・保全関連



生産マネジメント関連

能力開発セミナーのご案内

在職者のための研修コースガイド

Contents

受講者・事業主満足度	1
●機械・溶接・保全関連	
受講フロー	2
令和6年度実施月別コース一覧	3
セミナーコース詳細	4
●居住・設備関連	
受講フロー	16
令和6年度実施月別コース一覧	17
セミナーコース詳細	18
●電気電子制御・電子回路・電気設備・通信関連	
受講フロー	28
令和6年度実施月別コース一覧	29
セミナーコース詳細	30
●生産マネジメント関連	
セミナーコース詳細	39
セミナー受講のお申込みから実施までの流れ	40
日程が合わない方や自社のみでセミナーを実施したい場合	41
よくあるご質問 Q&A	41
生産性向上支援訓練のご案内	42
施設貸与のご案内	46
講師派遣のご案内	46
共同研究・受託研究のご案内	47
事業主推薦入校制度	47
受講申込書	48
受講者変更・取消（キャンセル）届	49

受講者・事業主

ポリテクセンター秋田及び秋田職能短大では、能力開発セミナーの品質向上のため、受講後に満足度に関するアンケートを実施しています。

満足度

ポリテクセンター秋田

秋田職能短大

役に立たなかった 0.6%

役に立たなかった 0.0%



受講者満足度
(令和5年度第3四半期まで)

99.4%

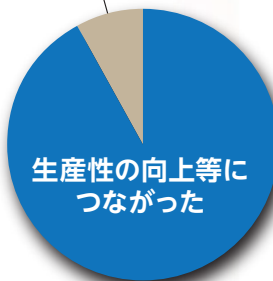


受講者満足度
(令和5年度第3四半期まで)

100%

つながらなかった 7.9%

つながらなかった 0.0%



事業主満足度
(令和5年度第2四半期まで)

92.1%



事業主満足度
(令和5年度第2四半期まで)

100%

改善活動において今までより高度な事案にチャレンジできた。

専門的な知識技術が深まり、部下に指導ができるようになった。

セミナーを受講して知識が増えることで、仕事のやり方に変化が出てきている。

電氣的なトラブルがあってもお手上げ状態だったが、今回得た知識でメーカーとのやり取りもスムーズになり復旧をこれまでより早く行うことができると感じた。

受講で使用した資料がとても分かり易く、会社の作業で行う事の理解を深めることができ、本人の自信につながった。

社内の技術者の更なるスキルアップにつながった。

普段、分解できないモーターや減速機の分解ができ、その仕組みを知ることができた。



受講フロー 機械・溶接・保全関連

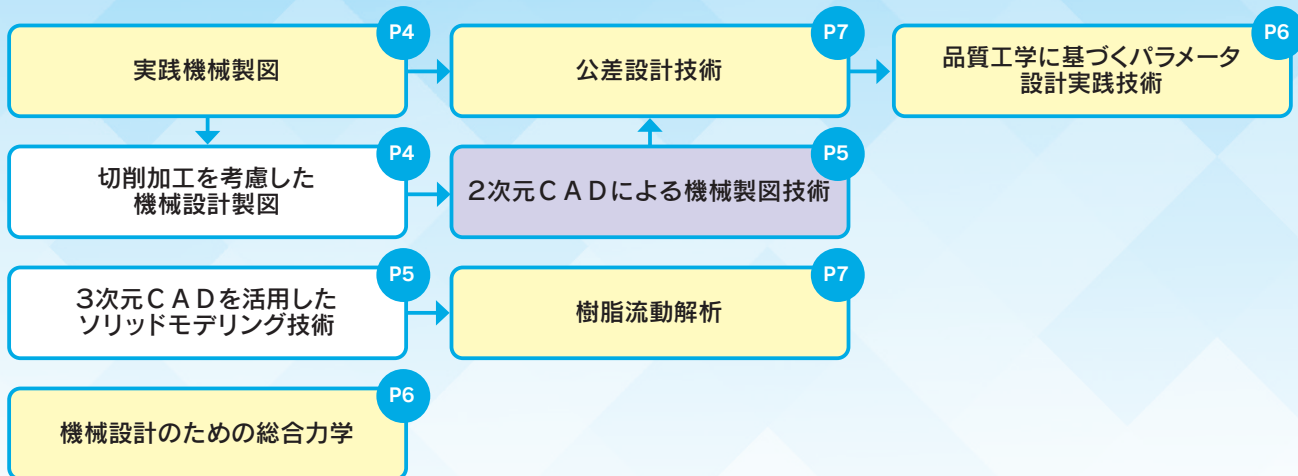
機械・溶接・保全関連

機械設計／機械製図

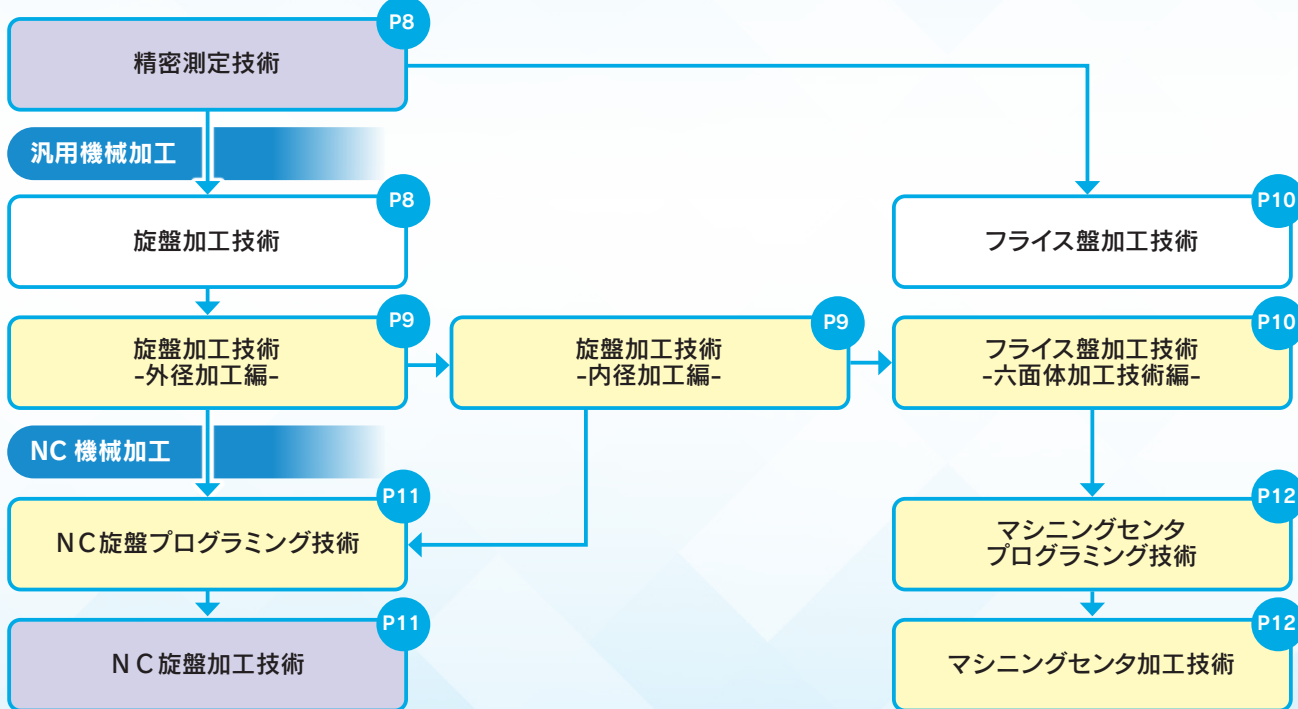
秋田職能短大コース

ポリテクセンター秋田コース

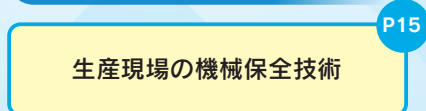
ポリテク・短大両方のコース



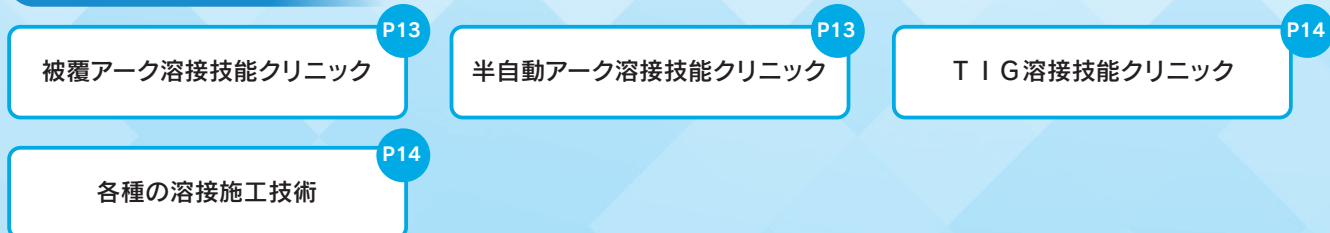
精密測定／機械検査



保守・メンテナンス



溶接技術

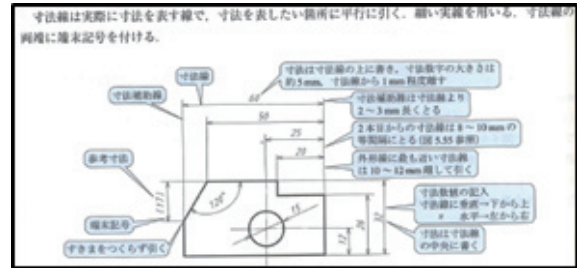


令和6年度 実施月別コース一覧／機械・溶接・保全関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料	ページ
4月					
5M011	2次元C A Dによる機械製図技術	4/16(火),17(水)	秋田職能短大	9,500	5
4MK11	切削加工を考慮した機械設計製図	4/18(木),19(金)	ポリテクセンター秋田	8,500	4
5M021	精密測定技術	4/18(木),19(金)	秋田職能短大	7,500	8
4MK21	精密測定技術	4/25(木),26(金)	ポリテクセンター秋田	8,500	8
5月					
5M051	実践機械製図	5/9(木),10(金)	秋田職能短大	12,000	4
5M031	マシニングセンタプログラミング技術	5/14(火),15(水)	秋田職能短大	9,500	12
5M041	マシニングセンタ加工技術	5/16(木),17(金)	秋田職能短大	10,000	12
4MY41	各種の溶接施工技術	5/22(水),23(木),24(金)	ポリテクセンター秋田	17,000	14
6月					
5M061	フライス盤加工技術-六面体加工技術編-	6/4(火),5(水)	秋田職能短大	10,500	10
5M071	旋盤加工技術-外径加工編-	6/18(火),19(水)	秋田職能短大	9,500	9
5M081	旋盤加工技術-内径加工編-	6/20(木),21(金)	秋田職能短大	9,500	9
7月					
5M101	生産現場の機械保全技術	7/2(火),3(水)	秋田職能短大	9,500	15
4MY21	被覆アーク溶接技能クリニック	7/10(水),11(木),12(金)	ポリテクセンター秋田	17,000	13
5M091	公差設計技術	7/25(木),26(金)	秋田職能短大	10,000	7
9月					
4MK31	N C 旋盤加工技術	9/18(水),19(木),20(金)	ポリテクセンター秋田	13,000	11
4MY11	半自動アーク溶接技能クリニック	9/18(水),19(木),20(金)	ポリテクセンター秋田	17,000	13
5M111	品質工学に基づくパラメータ設計実践技術	9/26(木),27(金)	秋田職能短大	11,500	6
5M022	精密測定技術	9/26(木),27(金)	秋田職能短大	7,500	8
10月					
4MK41	2次元C A Dによる機械製図技術	10/3(木),4(金)	ポリテクセンター秋田	9,500	5
4MK51	3次元C A Dを活用したソリッドモデリング技術	10/9(水),10(木)	ポリテクセンター秋田	8,000	5
11月					
5M121	N C 旋盤プログラミング技術	11/7(木),8(金)	秋田職能短大	7,000	11
5M131	N C 旋盤加工技術	11/14(木),15(金)	秋田職能短大	10,000	11
4MY31	T I G 溶接技能クリニック	11/20(水),21(木),22(金)	ポリテクセンター秋田	17,000	14
12月					
5M102	生産現場の機械保全技術	12/10(火),11(水)	秋田職能短大	9,500	15
5M141	樹脂流動解析	12/25(水),26(木)	秋田職能短大	7,500	7
令和7年1月					
4MY42	各種の溶接施工技術	令和7年1/8(水),9(木),10(金)	ポリテクセンター秋田	17,000	14
令和7年3月					
5M151	機械設計のための総合力学	令和7年3/18(火),19(水)	秋田職能短大	8,000	6
お問い合わせください					
4MK71	フライス盤加工技術	お問い合わせください	ポリテクセンター秋田	8,500	10
4MK61	旋盤加工技術	お問い合わせください	ポリテクセンター秋田	8,500	8

実践機械製図

コース番号	5M051	会場 日程	秋田職能短大	5/9(木),10(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	JIS規格に基づく機械組立図及び機械部品製作図の読解方法を習得します。普段機械製図作業をしていなくても、製図読解を理解したい方にも最適です。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 正投影図第三角法と各種投影図 3. 寸法の入れ方 4. 寸法・幾何公差・仕上げ 5. 材料 6. 各種機械要素 7. まとめ 				
主な使用機器	製図機器、製図用具一式、製図立体モデル、各種機械部品図面			受講料	12,000円
持参品	メモ帳、筆記用具			定員	10名


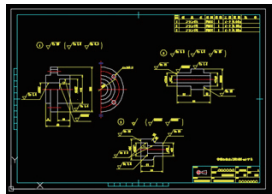


切削加工を考慮した機械設計製図

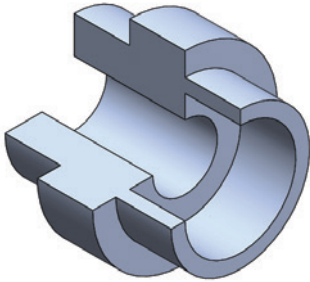
コース番号	4MK11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	4/18(木),19(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	最新のJISに基づいた機械図面を読む・描くために必要な技能を習得を目標とします。また、切削加工現場に適した機械設計製図技術について学習します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 製図規格の確認 3. 機械製図上の留意事項加工を考慮した効果的寸法記入法 機能上の要求に基づく公差記入法 製品性能と表面性状 4. 実践的設計図面の描き方 				
主な使用機器	市販テキスト、製図用具一式			受講料	8,500円
持参品	筆記用具			定員	10名



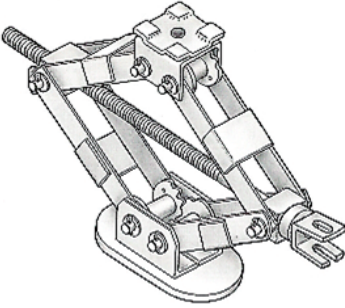
2次元CADによる機械製図技術

2次元CADによる機械製図技術					
コース番号	5M011	会場 日程	秋田職能短大	4/16(火),17(水)	9:00 ~ 16:00
	4MK41		ポリテクセンター秋田	10/3(木),4(金)	
訓練目標	2次元CAD (AutoCAD) を使用し、機械図面作成に必要な各種コマンドや各種設定等を通して、機械製図の作成および編集方法、印刷などの一連の流れを習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの概要 2. 作図コマンドの使い方 (線、円、矩形、楕円、ポリゴン、ハッチング等) 3. 修正コマンドの使い方 (削除、移動、複写、回転、オフセット、鏡像、トリム、延長、フィレット等) 4. 注釈コマンドの使い方 (寸法、文字) 5. 画層の設定 		 		
主な使用機器	2次元CADシステム (AutoCAD)		受講料	9,500 円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10 名	

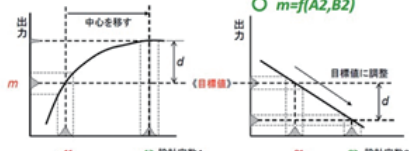
3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

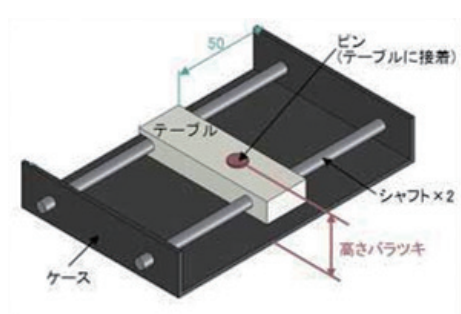
3次元CADを活用したソリッドモデリング技術					
コース番号	4MK51	会場 日程	ポリテクセンター秋田	10/9(水),10(木)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化 (改善) に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、CADデータ作成方法を習得します。				
内容	<p>3次元CADシステムの概要及び特徴を理解し演習課題を通して、ソリッドモデルの基本的な作成方法を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CADの概要 2. スケッチ作成のポイント 3. フィーチャの種類及び作成方法 4. 演習課題 				
主な使用機器	3次元CADシステム (Solid Works)		受講料	8,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

機械設計のための総合力学



コース番号	5M151	会場 日程	秋田職能短大	令和7年3/18(火),19(水)	9:00 ~ 17:00
訓練目標	機械設計／機械製図の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた機械の力学や材料の強度設計、また機械要素設計（ねじ・軸・軸受・歯車）など詳細設計に必要な力学の全般を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 強度設計の重要性 3. 機械の力学 4. 材料の静的強度設計 5. 機械要素設計 6. まとめ 				
主な使用機器	関数電卓	受講料	8,000 円		
持参品	筆記用具	定員	10 名		

品質工学に基づくパラメータ設計実践技術

コース番号	5M111	会場 日程	秋田職能短大	9/26(木),27(金)	9:00 ~ 17:00
訓練目標	試作／解析／評価の生産性の向上をめざし、開発期間の圧縮と市場におけるトラブルを未然に防ぐ設計技術としての品質工学を研究・開発、設計等各分野で、実践するための手順を、演習を通じて習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 品質工学の概要 3. 実験計画 4. パラメータ設計演習 5. 確認実験 6. まとめ 		<p>パラメータ設計の原理(2段階設計)</p> <p>「ロバストネス」を先行 「チューニング」は後回し $\times m=f(A1,B1)$ $\circ m=f(A2,B2)$</p>  <p>図 1 出力のばらつきを減らす (ロバストネス設計) 図 2 出力を目標値に合わせる (チューニング設計)</p> <p>“システムの限界”を早く見極めることが大切である。</p>		
主な使用機器	電子ばかり、ストップウォッチ、表計算ソフト	受講料	11,500 円		
持参品	関数電卓、筆記用具	定員	10 名		

公差設計技術					
コース番号	5M091	会場 日程	秋田職能短大	7/25(木),26(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた最適な公差設定によりコスト競争力を強化するため、製品仕様と製造条件や製造コストを考慮した公差の設定・設計技術を習得します。				
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 公差の概要 3. 公差設計概要 4. 公差設計実習 5. 工程能力 6. まとめ 				
主な使用機器	公差計算書、表計算ツール	受講料	10,000 円		
持参品	筆記用具	定 員	10 名		

樹脂流動解析					
コース番号	5M141	会場 日程	秋田職能短大	12/25(水),26(木)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	プラスチック射出成型品、射出成形金型の製品精度・強度向上、そりなどの不具合低減などの解析実習を通して、プラスチック成形における樹脂流動プログラムによる解析モデルの作成や解析結果の評価方法に関する技術を習得します。				
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 樹脂流動解析概要 3. 樹脂流動解析理論 4. モデル化演習 5. メッシュ作成演習 6. 解析条件設定演習 7. 解析結果の評価 				
主な使用機器	3次元C A D、樹脂流動解析システム	受講料	7,500 円		
持参品	関数電卓、筆記用具	定 員	10 名		

精密測定技術					
コース番号	5M021	会場 日程	秋田職能短大	4/18(木),19(金)	9:30 ~ 16:30
	5M022			9/26(木),27(金)	
	4MK21		ポリテクセンター秋田	4/25(木),26(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	機械・精密測定/機械検査の生産性向上をめざして、長さ寸法測定の適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 測定誤差の原因と対策 2. 測定器の精度と特性 3. マイクロメータ、デジタルマイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ、てこ式ダイヤルゲージでの測定 		 		
主な使用機器	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、定盤		受講料	秋田職能短大:7,500円 ポリテクセンター秋田:8,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

旋盤加工技術					
コース番号	4MK61	会場 日程	ポリテクセンター秋田	お問い合わせください。	9:00 ~ 16:00
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	<p>技能検定普通旋盤2級の課題をベースに、普通旋盤の各種加工法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題図面読解 2. 外径加工 3. 内径加工 4. 溝加工 5. ねじ加工 6. 偏心加工 7. テーパー加工 				
主な使用機器	普通旋盤（TAKISAWA）、各種バイト、各種測定器		受講料	8,500円	
持参品	筆記用具、作業服、帽子、安全靴		定員	10名	

旋盤加工技術－外径加工編－					
コース番号	5M071	会場 日程	秋田職能短大	6/18(火),19(水)	9:30～16:30
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	技能検定普通旋盤2級の課題をベースに、普通旋盤の各種加工法を習得します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題図面読解 2. 外径加工 3. 溝加工 4. ねじ加工 5. 偏心加工 6. テーパー加工 				
主な使用機器	普通旋盤、各種バイト、各種測定器			受講料	9,500円
持参品	作業着、帽子、安全靴、筆記用具			定員	10名

旋盤加工技術－内径加工編－					
コース番号	5M081	会場 日程	秋田職能短大	6/20(木),21(金)	9:30～16:30
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	技能検定普通旋盤2級の課題をベースに、普通旋盤の各種加工法を習得します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題図面読解 2. 内径加工 3. テーパー加工 				
主な使用機器	普通旋盤、各種バイト、各種測定器			受講料	9,500円
持参品	作業着、帽子、安全靴、筆記用具			定員	10名

フライス盤加工技術

コース番号	4MK71	会場 日程	ポリテクセンター秋田	お問い合わせください。	9:00 ~ 16:00
訓練目標	汎用工作機械の生産性の向上を目指して、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	技能検定フライス盤2級の課題をベースに、汎用フライス盤の各種加工方法を習得します。 1. 課題図面読解 2. 六面体加工 3. ラフィングエンドミル加工 4. 仕上げ加工		 		
主な使用機器	汎用フライス盤（ETSUKI 2MF）		受講料	8,500 円	
持参品	作業服、帽子、安全靴、筆記用具		定員	10 名	

フライス盤加工技術－六面体加工技術編－

コース番号	5M061	会場 日程	秋田職能短大	6/4(火),5(水)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得する。				
内容	技能検定フライス盤2級の課題をベースに、汎用フライス盤の各種加工法を習得します。 1. 課題図面読解 2. 六面体加工				
主な使用機器	各種長さ測定器汎用フライス盤（ETSUKI 2MF）		受講料	10,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

NC旋盤プログラミング技術					
コース番号	5M121	会場 日程	秋田職能短大	11/7(木),8(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	NC旋盤加工のプログラミング課題実習を通じて、製作図読解から工具選定、マニュアルプログラミングを習得します。				
内容	数値制御旋盤2級の課題をベースに、 NC旋盤による各種加工法を習得する。 1. ツーリングレイアウト 2. プログラミング				
主な使用機器	ターニング機能付きNC旋盤 (本体: OKUMA LB3000EXII SPACE TURN 制御: OSP-P300L)			受講料	7,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

NC旋盤加工技術					
コース番号	4MK31	会場 日程	ポリテクセンター秋田	9/18(水),19(木),20(金)	9:00 ~ 16:00
	5M131		秋田職能短大	11/14(木),15(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	NC旋盤加工の加工課題実習を通じて、段取り、加工までの一連の流れを習得します。				
内容	数値制御旋盤2級の課題をベースに、NC 旋盤による各種加工法を習得します。 1. ツーリングレイアウト 2. 加工段取り 3. 加工精度				
主な使用機器	ポリテクセンター秋田: NC旋盤 (本体:TCN-2000L6 制御:FANUC) 秋田職能短大:ターニング機能付きNC旋盤(本体:OKUMA LB3000EXII SPACE TURN 制御:OSP-P300L)			受講料	ポリテクセンター秋田:13,000円 秋田職能短大:10,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

マシニングセンタプログラミング技術

コース番号	5M031	会場 日程	秋田職能短大	5/14(火),15(水)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習とプログラムの検証を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. マシニングセンタの概要 2. プログラミング（FANUCGコードを用いた演習） 3. その他（工具径補正・工具長補正・サブプログラムについて） 				
主な使用機器	マシニングセンタ、各種測定器		受講料	9,500円	
持参品	作業着、メモ帳、筆記用具		定員	10名	


マシニングセンタ加工技術

コース番号	5M041	会場 日程	秋田職能短大	5/16(木),17(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	NC機械加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた加工実習を通して、高精度・高能率技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 加工前の段取り（工具の取り付け、工具長測定、工具径補正登録、ワーク座標系設定） 2. マシニングセンタ加工（フェイスミル加工、輪郭加工、穴あけ、ねじ加工等） 				
主な使用機器	マシニングセンタ、各種測定器		受講料	10,000円	
持参品	作業着、メモ帳、筆記用具		定員	10名	


被覆アーク溶接技能クリニック

コース番号	4MY21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	7/10(水),11(木),12(金)	(水) 9:00~12:00 (木、金) 9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 被覆アーク溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習 4. 評価と問題解決法 				
主な使用機器	溶接装置 (ダイヘンBP-300)、溶接棒 (神戸製鋼B-14、LB-52U)		受講料	17,000 円	
持参品	(水) 筆記用具 (木、金) 筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料 (溶接棒、ワイヤ、電極等)		定員	10 名	


半自動アーク溶接技能クリニック

コース番号	4MY11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	9/18(水),19(木),20(金)	(水) 9:00~12:00 (木、金) 9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 半自動アーク溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習等 4. 評価と問題解決法 				
主な使用機器	溶接装置 (ダイヘン、パナソニック)、溶接ワイヤ (神戸製鋼SE-50T)		受講料	17,000 円	
持参品	(水) 筆記用具 (木、金) 筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料 (溶接棒、ワイヤ、電極等)		定員	10 名	

TIG溶接技能クリニック

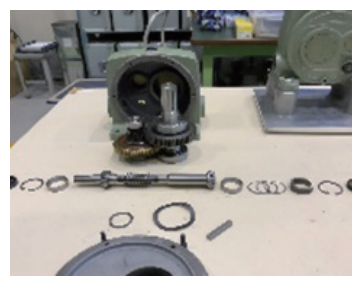
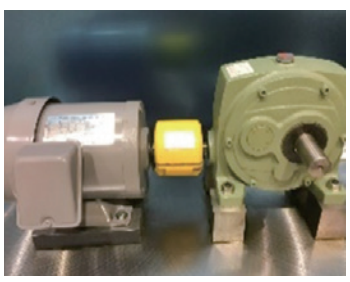
コース番号	4MY31	会場 日程	ポリテクセンター秋田	11/20(水),21(木),22(金)	(水)9:00~12:00 (木、金)9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. TIG溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習 4. 評価と問題解決法 				
主な使用機器	溶接装置（ダイヘン、パナソニック）、溶接棒（タセトTG-308（φ1.6、φ2.0）		受講料	17,000円	
持参品	(水) 筆記用具（木、金）筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料（溶接棒、ワイヤ、電極等）		定員	10名	

各種の溶接施工技術

コース番号	4MY41	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/22(水),23(木),24(金)	(水)9:00~12:00 (木、金)9:00~16:00
	4MY42			令和7年1/8(水),9(木),10(金)	
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 各種溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 				
主な使用機器	各種溶接装置、各種溶接材料（被覆アーク：B-14、LB-52U 半自動：SE-50T φ 1.2 TIG：TG-308		受講料	17,000円	
持参品	(水) 筆記用具（木、金）筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料（溶接棒、ワイヤ、電極等）		定員	10名	

生産現場の機械保全技術

コース番号	5M101	会場 日程	秋田職能短大	7/2(火),3(水)	9:30 ~ 16:30
	5M102			12/10(火),11(水)	
訓練目標	機械保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 機械の主要構成要素 3. 機械要素の保全実習 4. 現場保全の問題解決 5. まとめ 				
主な使用機器	締結要素、電動機、減速機、伝達装置、シリンダー等			受講料	9,500 円
持参品	作業服（上着）、筆記用具			定員	10 名



全国の能力開発セミナー情報の検索

全国の高齢・障害・求職者雇用支援機構の施設で開催されている、能力開発セミナーをこちらのサイトで検索できます。https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php



開催場所やキーワード、訓練分野で検索できます！

検索条件: 5M101

検索結果: 1件

開催日	受講料	開催施設	開催地
7/2(火),3(水)	9,500 円	秋田職能短期大学	秋田県

開催日、受講料、開催施設などが表示されます！

検索結果: 25件が検索されました。

検索条件: 5M101

開催日	受講料	開催施設	開催地
7/2(火),3(水)	9,500 円	秋田職能短期大学	秋田県
12/10(火),11(水)	9,500 円	秋田職能短期大学	秋田県

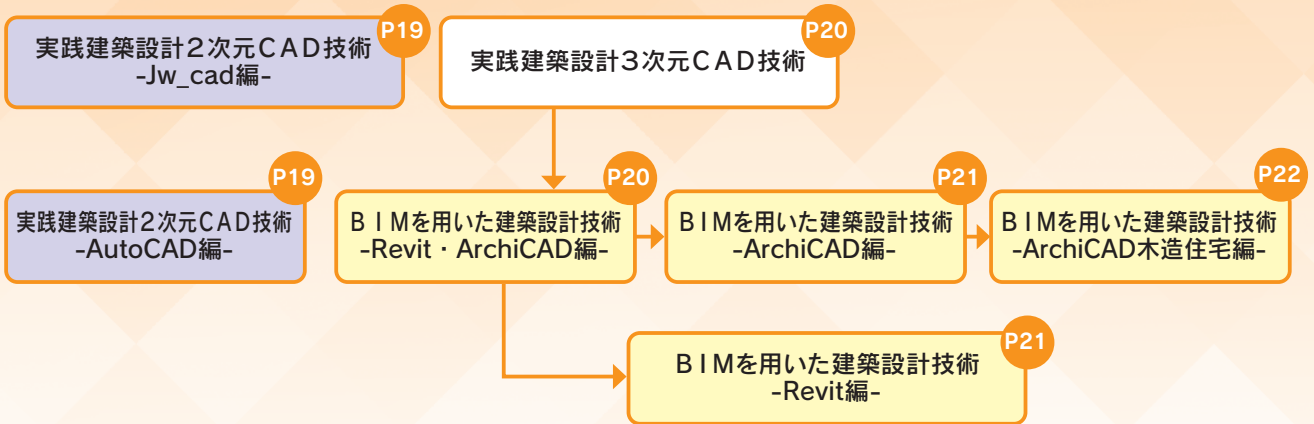
受講フロー 居住・設備関連

建築設計／建築製図

秋田職能短大コース

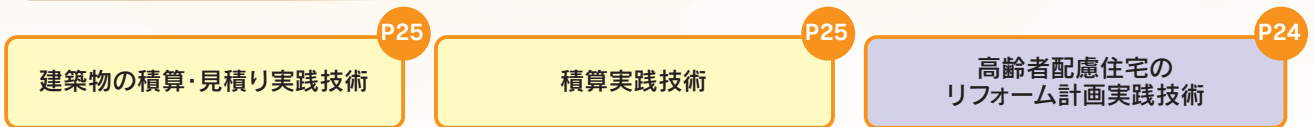
ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

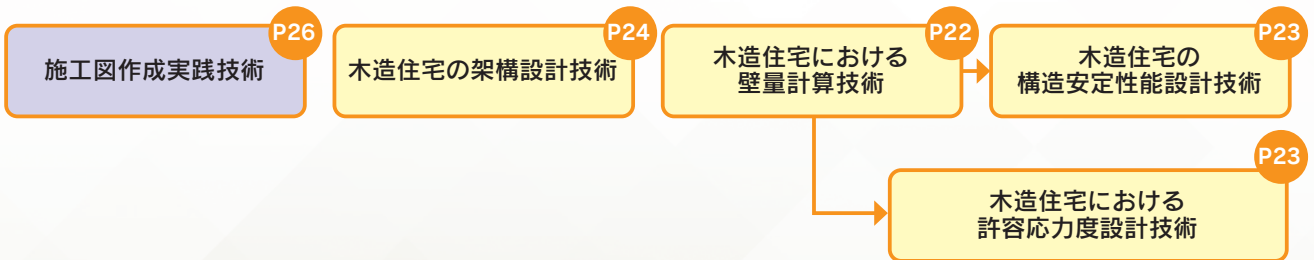


※このコースの会場はポリテクセンター秋田になります

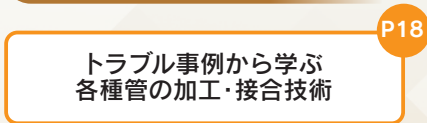
建築計画／見積／積算



施工計画／施工管理



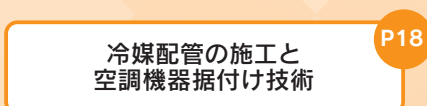
建築設備工事



基礎工事／躯体工事



空気調和換気設備工事



居住・設備関連

令和6年度 実施月別コース一覧／居住・設備関連


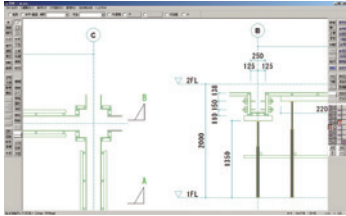
コース番号	コース名	日程	会場	受講料	ページ
4月					
4HB11	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	4/10(水),11(木)	ポリテクセンター秋田	14,500	18
5H011	実践建築設計2次元C A D技術-AutoCAD編-	4/24(水),25(木)	秋田職能短大	7,500	19
5月					
4HK11	実践建築設計2次元C A D技術-Jw_cad編-	5/14(火),15(水)	ポリテクセンター秋田	8,500	19
5H031	B I Mを用いた建築設計技術-ArchiCAD編-	5/23(木),24(金)	秋田職能短大	8,000	21
4HK21	実践建築設計2次元C A D技術-AutoCAD編-	5/28(火),29(水)	ポリテクセンター秋田	8,500	19
6月					
4HB21	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	6/5(水),6(木)	ポリテクセンター秋田	13,000	18
5H041	建築物の積算・見積り実践技術	6/15(土),16(日)	秋田職能短大	12,000	25
5H051	B I Mを用いた建築設計技術-ArchiCAD 木造住宅編-	6/20(木),21(金)	秋田職能短大	8,000	22
7月					
4HK41	施工図作成実践技術	7/9(火),10(水)	ポリテクセンター秋田	8,500	26
5H061	実践建築設計2次元C A D技術-Jw_cad編-	7/23(火),24(水)	秋田職能短大	7,500	19
5H071	木造住宅における壁量計算技術	7/25(木),26(金)	秋田職能短大	7,500	22
8月					
5H081	積算実践技術	8/1(木),2(金)	秋田職能短大	12,500	25
5H091	木造住宅の構造安定性能設計技術	8/5(月),6(火)	秋田職能短大	7,500	23
5H021	B I Mを用いた建築設計技術-Revit編-	8/6(火),7(水)	ポリテクセンター秋田	9,500	21
9月					
5H111	施工図作成実践技術	9/7(土),14(土)	秋田職能短大	11,000	26
4HK51	鉄筋の加工・組立実践技術	9/10(火),11(水)	ポリテクセンター秋田	10,000	26
5H101	木造住宅における許容応力度設計技術	9/19(木),20(金)	秋田職能短大	10,500	23
10月					
4HK31	高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術	10/9(水),10(木)	ポリテクセンター秋田	8,000	24
11月					
4HK12	実践建築設計2次元C A D技術-Jw_cad編-	11/7(木),8(金)	ポリテクセンター秋田	8,500	19
4HK61	コンクリート型枠施工の実践技術	11/13(水),14(木)	ポリテクセンター秋田	12,000	27
4HK22	実践建築設計2次元C A D技術-AutoCAD編-	11/27(水),28(木)	ポリテクセンター秋田	8,500	19
12月					
5H121	B I Mを用いた建築設計技術-Revit・ArchiCAD編-	12/25(水),26(木)	秋田職能短大	8,000	20
5H131	木造住宅の架構設計技術	12/25(水),26(木)	秋田職能短大	10,500	24
令和7年1月					
5H112	施工図作成実践技術	令和7年1/11(土),12(日)	秋田職能短大	11,000	26
4HK71	実践建築設計3次元C A D技術	令和7年1/23(木),24(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	20
令和7年3月					
5H141	高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術	令和7年3/24(月),25(火)	秋田職能短大	7,500	24


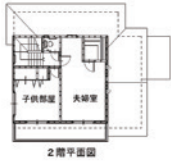


トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

コース番号	4HB11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	4/10(水),11(木)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	建築設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 設備配管図の見方・とらえ方 2. 各種管の接合法実習 3. 検査と診断 				
主な使用機器	ねじ切り機、配管工具一式、テストポンプ			受講料	14,500 円
持参品	筆記用具、作業着、帽子、作業用手袋			定員	10 名


冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

コース番号	4HB21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/5(水),6(木)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	空気調和換気設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 設備管工事の施工条件 2. 空調機器据え付け 3. 冷媒配管工事 (施工後の検査を含む) 4. 冷媒配管工事・運転管理に関連するトラブルシューティング 5. 検査と診断 				
主な使用機器	空気調和機器、配管工具一式、筆記用具、ゲージマニホールド、真空ポンプ、冷媒充填用はかり			受講料	13,000 円
持参品	筆記用具、作業着、帽子、作業用手袋			定員	10 名

実践建築設計2次元CAD技術－Jw_cad 編－					
コース番号	4HK11※	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/14(火),15(水)	9:00～16:00
	4HK12※			11/7(木),8(金)	
	5H061		秋田職能短大	7/23(火),24(水)	
訓練目標	建築図面作成の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。				
内容	2次元CADの概要について理解し、建築図面に関する作成技術を習得します。				
	1. 2次元CADの概要について 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 図面作成実習 5. まとめ				
	※CPDS認定コース (ポリテクセンター秋田)				
主な使用機器	Jw_cad		受講料	秋田職能短大:7,500円 ポリテクセンター秋田:8,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

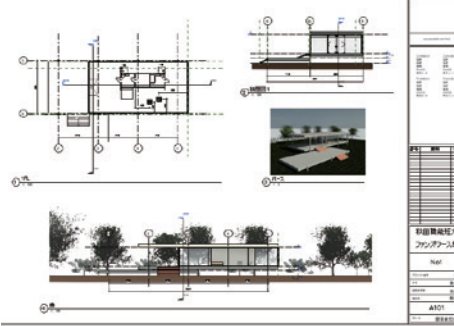
実践建築設計2次元CAD技術 -AutoCAD 編 -					
コース番号	5H011	会場 日程	秋田職能短大	4/24(水),25(木)	9:00～16:00
	4HK21※		ポリテクセンター秋田	5/28(火),29(水)	
	4HK22※			11/27(水),28(木)	
訓練目標	建築図面作成の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 演習課題 5. まとめ				
	※CPDS認定コース (ポリテクセンター秋田)	 1階平面図		 2階平面図	
	 南側立面図		 東側立面図		
主な使用機器	AutoCAD		受講料	秋田職能短大:7,500円 ポリテクセンター秋田:8,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

実践建築設計3次元CAD技術

コース番号	4HK71	会場 日程	ポリテクセンター秋田	令和7年1/23(木),24(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。				
内容	3次元CADの概要について理解し、 3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。				
	1. 3次元CADの概要について 2. 設計条件の設定 3. 各部材等の入力 4. まとめ				
主な使用機器	製図用具またはCADソフト、3次元CADソフト			受講料	9,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

BIMを用いた建築設計技術 – Revit・ArchiCAD 編 –

コース番号	5H121	会場 日程	秋田職能短大	12/25(水),26(木)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. BIMの活用方法 3. 建築設計実習 4. 作成データの活用 5. まとめ				
主な使用機器	Revit、ArchiCAD			受講料	8,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

BIMを用いた建築設計技術 – Revit 編 –					
コース番号	5H021	会場 日程	ポリテクセンター秋田 (お申込み先は秋田職能短大)	8/6(火),7(水)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. BIMの活用方法 3. 建築設計実習 4. 作成データの活用 5. まとめ				
主な使用機器	Revit		受講料	9,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	


BIMを用いた建築設計技術 – ArchiCAD 編 –					
コース番号	5H031	会場 日程	秋田職能短大	5/23(木),24(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. BIMの活用方法 3. 建築設計実習 4. 作成データの活用 5. まとめ				
主な使用機器	ArchiCAD		受講料	8,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

居住・設備関連


BIMを用いた建築設計技術 – ArchiCAD 木造住宅編 –

コース番号	5H051	会場 日程	秋田職能短大	6/20(木),21(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. BIMの活用方法 3. 建築設計実習 4. 作成データの活用 5. まとめ 				
主な使用機器	ArchiCAD		受講料	8,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

木造住宅における壁量計算技術


コース番号	5H071	会場 日程	秋田職能短大	7/25(木),26(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	木質構造設計の生産性の向上をめざして、壁量計算実習を通して効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 木造住宅の構造設計 3. 壁量設計と演習 4. 構造計画特殊形態への対応 5. まとめ 				
主な使用機器	自作教材、パソコン		受講料	7,500 円	
持参品	電卓、筆記用具		定員	10 名	


木造住宅の構造安定性能設計技術

コース番号	5H091	会場 日程	秋田職能短大	8/5(月),6(火)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	木造住宅の生産性の向上をめざして、効率化や安全性向上に向けた木造住宅のための性能表示制度に対応した演習課題を通して、住宅の構造安定性を確保した構造計画・設計・計算できる技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 木造住宅の住宅性能表示 3. 「構造の安定」の概要 4. モデルプラン 5. 壁量・配置のチェック 6. 床倍率のチェック 7. 接合部のチェック 8. 基礎のチェック 9. 横架材のチェック 10. 特殊プランへの対応 11. まとめ 				
主な使用機器	自作教材、パソコン		受講料	7,500 円	
持参品	電卓、筆記用具		定員	10 名	

木造住宅における許容応力度設計技術

コース番号	5H101	会場 日程	秋田職能短大	9/19(木),20(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	木質構造設計の生産性の向上をめざして、適正化、安全性向上に向けた構造設計段階における許容応力度設計実習を通して、許容応力度計算における理論的な根拠・ポイントの技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 荷重・外力 3. 鉛直構面の設計実習 4. 水平構面の設計実習 5. 部材の設計実習 6. まとめ 				
主な使用機器	構造計算用ソフト		受講料	10,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

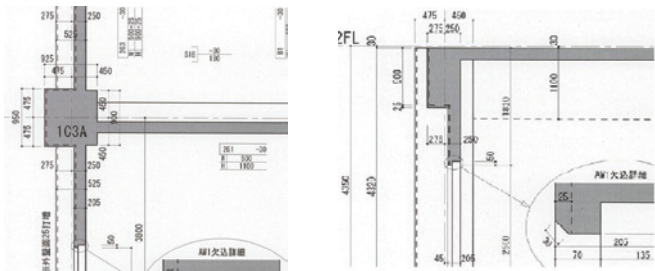
木造住宅の架構設計技術					
コース番号	5H131	会場 日程	秋田職能短大	12/25(水),26(木)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	施工時の効率化や安全性向上に向けた建築物の構造計画、構造安定性を確保した架構設計に必要な知識を理解するとともに構造伏図の作成を通して、架構設計ができる技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 架構設計の概要 3. 直下率チェック 4. 事故事例分析 5. 間取りと構造計画からみた架構設計 6. 構造図作成と架構チェック 7. まとめ 				
主な使用機器	市販テキスト			受講料	10,500円
持参品	電卓、メモ帳、筆記用具			定員	10名

高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術					
コース番号	4HK31	会場 日程	ポリテクセンター秋田	10/9(水),10(木)	9:00 ~ 16:00
	5H141		秋田職能短大	令和7年3/24(月),25(火)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた実習を通して高齢者配慮住宅のリフォーム計画技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 高齢社会と居住関係 3. 医療の関係者からみた高齢者への取り組み 4. 高齢者対応空間と住宅設備機器 5. 高齢者に配慮したリフォーム計画 6. 設計実習 7. まとめ 		 		
主な使用機器	ポリテクセンター秋田：パソコン、大工用工具一式、内装用工具一式 秋田職能短大：自作教材			受講料	ポリテクセンター秋田：8,000円 秋田職能短大：7,500円
持参品	ポリテクセンター秋田：筆記用具、作業着、帽子 秋田職能短大：電卓、メモ帳、筆記用具			定員	10名

建築物の積算・見積り実践技術					
コース番号	5H041	会場 日程	秋田職能短大	6/15(土),16(日)	9:30～16:30
訓練目標	建築設計、施工において作業の生産性の向上をめざして、適正化、最適化（改善）に向けた各部の数量拾い演習を通して建築工事の積算・見積り技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 建築積算 3. 積算数量拾い実習 4. 工事費の概算				
主な使用機器	市販テキスト、電卓、自作教材			受講料	12,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

積算実践技術					
コース番号	5H081	会場 日程	秋田職能短大	8/1(木),2(金)	9:30～16:30
訓練目標	建築設計、施工において作業の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた各部の数量拾い実習を通して建築工事の積算技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 建築積算の概要 3. 土工事積算 4. 躯体の積算 5. 仕上げの積算 6. 集計・見積り所 積算数量拾い実習 7. 工事費の概算				
主な使用機器	市販テキスト、電卓、自作教材			受講料	12,500円
持参品	筆記用具			定員	10名

施工図作成実践技術					
コース番号	4HK41※	会場 日程	ポリテクセンター秋田	7/9(火),10(水)	9:00 ~ 16:00
	5H111		秋田職能短大	9/7(土),14(土)	9:30 ~ 16:30
	5H112			令和7年1/11(土),12(日)	
訓練目標	施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた躯体工事の施工計画と納まりの理解を深め、各種応用的設定と課題演習を通じて、施工図作成の実践的技術を習得します。				
内容	鉄筋コンクリート造建築物施工図作成実習（躯体施工図等）。 1. コース概要及び留意事項 2. 建築工事の施工計画と施工図 3. CADカスタマイズ演習 4. 躯体施工図作成実習 5. まとめ ※CPDS認定コース （ポリテクセンター秋田）				
主な使用機器	ポリテクセンター秋田：Jw_cad 秋田職能短大：市販テキスト、パソコン、2D CADソフト			受講料	ポリテクセンター秋田:8,500円 秋田職能短大:11,000円
持参品	筆記用具			定員	10名



鉄筋の加工・組立実践技術					
コース番号	4HK51	会場 日程	ポリテクセンター秋田	9/10(火),11(水)	9:00 ~ 17:00
訓練目標	基礎工事/躯体工事において現場力強化をめざして、技能高度化、技能継承に向けた施工実習を通して、実践的な鉄筋加工及び組立技術を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 鉄筋とコンクリートの特性 3. 鉄筋の加工及び配筋 4. まとめ				
主な使用機器	鉄筋、施工工具一式			受講料	10,000円
持参品	筆記用具、作業着、帽子			定員	10名



CPDS 認定コース

コンクリート型枠施工の実践技術

CPDS 認定コース

コース番号	4HK61	会場 日程	ポリテクセンター秋田	11/13(水),14(木)	9:00 ~ 17:00
訓練目標	基礎工事/躯体工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた施工実習を通して、型枠の実践的な加工及び組立の知識及び技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 概要 3. 施工図 4. 原寸図 5. 墨付 6. 加工 7. 組立 8. まとめ 				
主な使用機器	コンパネ、棧木、大工用工具一式		受講料	12,000 円	
持参品	筆記用具、作業着		定員	10 名	

居住・設備関連

さらなるスキルアップを目指すなら！ 高度ポリテクセンターのご案内



年間約700コースの豊富なカリキュラムをご用意しております。経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。ぜひ社員教育の一環としてご利用ください!



18の技術分野

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

切削・研削加工
塑性加工・金型
射出成形・金型・溶接
測定・検査・計測
材料・表面処理・機械保全

現場運営・改善
環境・安全
機械設計
自動化

電気設備・自動制御
パワーエレクトロニクス
電子回路・画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

高度ポリテクセンター事業課へ、
お気軽にお問い合わせください

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL:043-296-2582 (事業課)

E-Mail:kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X (旧 Twitter)



YouTube



Instagram

受講フロー 電気電子制御・電子回路・電気設備・通信関連

IoT / コンピュータ制御設計・開発

秋田職能短大コース

ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

IoTセンサシステム構築技術 P34

マイコン制御システム開発技術 P31

シーケンス制御設計 / 生産システム保全

<生産設備保全に活かす電気スキル>
有接点シーケンス制御の実践技術 P30

<生産設備保全に活かす電気スキル>
シーケンス制御による電動機制御技術 P30

<生産設備保全に活かす電気スキル>
電気系保全実践技術 P33

<生産設備保全に活かす電気スキル>
PLC制御の回路技術 P31

現場のための電気保全技術
-工場内の電気編- P33

電子回路設計・製作

基板製作に係る
鉛フリーはんだ付け技術 P38

電子回路製作と実装技術 P38

センサ回路の設計技術 P34

電気設備工事 / 電気機器設備工事

一般用電気工作物の施工技術 P32

自家用電気工作物の施工技術 P32

AI / 画像処理

オープンソースによる
画像処理・認識プログラム開発 P36

AI活用による
画像認識システムの開発
-機械学習編- P36

オープンソフトウェアライブラリ
を用いた人工知能(AI)活用技術
-Deep Learning編- P37

※1回目の会場はポリテクセンター秋田、
2回目の会場は秋田職能短大になります。
詳細は該当ページをご覧ください

※1回目の会場はポリテクセンター秋田、
2回目の会場は秋田職能短大になります。
詳細は該当ページをご覧ください

※1回目の会場はポリテクセンター秋田、
2回目の会場は秋田職能短大になります。
詳細は該当ページをご覧ください

制御システム設計

組込みデータベースシステム
開発技術 P35

Javaによる組込みシステムの
サーバサイドプログラム開発 P35

通信設備・通信システム設計

<実習で学ぶネットワーク技術>
製造現場内ネットワークの構築 P37

受講フロー 生産マネジメント関連

秋田職能短大コース

ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

生産プロセス改善のための統計解析
(業務効率編) P39

生産プロセス改善のための統計解析
(品質管理編) P39

令和6年度 実施月別コース一覧／電気電子制御・電子回路・電気設備・通信関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料	ページ
5月					
5D011	<生産設備保全に活かす電気スキル> 有接点シーケンス制御の実践技術	5/21(火), 22(水)	秋田職能短大	9,000	30
5D021	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	5/23(木), 24(金)	秋田職能短大	10,000	38
5D031	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発	5/23(木), 24(金)	ポリテクセンター秋田	7,500	36
5D041	<生産設備保全に活かす電気スキル> P L C制御の回路技術	5/28(火), 29(水)	秋田職能短大	8,500	31
6月					
4DD11	<生産設備保全に活かす電気スキル> 有接点シーケンス制御の実践技術	6/12(水), 13(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	30
4DD21	<生産設備保全に活かす電気スキル> シーケンス制御による電動機制御技術	6/19(水), 20(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	30
5D051	電子回路製作と実装技術	6/26(水), 27(木), 28(金)	秋田職能短大	15,000	38
4DD31	<生産設備保全に活かす電気スキル> P L C制御の回路技術	6/28(金), 7/1(月)	ポリテクセンター秋田	9,000	31
4DD41	一般用電気工作物の施工技術	6/29(土), 7/6(土), 13(土)	ポリテクセンター秋田	15,500	32
7月					
5D071	<実習で学ぶネットワーク技術> 製造現場内ネットワークの構築	7/18(木), 19(金)	秋田職能短大	8,000	37
5D061	A I活用による画像認識システムの開発- 機械学習編 -	7/23(火), 24(水)	ポリテクセンター秋田	7,500	36
5D081	I o Tセンサシステム構築技術	7/25(木), 26(金)	秋田職能短大	7,500	34
8月					
5D032	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発	8/22(木), 23(金)	秋田職能短大	7,500	36
9月					
5D091	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能 (A I) 活用技術- Deep Learning編 -	9/3(火), 4(水)	ポリテクセンター秋田	7,500	37
5D101	組込みデータベースシステム開発技術	9/5(木), 6(金)	秋田職能短大	9,000	35
5D062	A I活用による画像認識システムの開発- 機械学習編 -	9/11(水), 12(木)	秋田職能短大	7,500	36
5D092	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能 (A I) 活用技術- Deep Learning編 -	9/17(火), 18(水)	秋田職能短大	7,500	37
4DD61	<生産設備保全に活かす電気スキル> 電気系保全実践技術	9/19(木), 20(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	33
10月					
4DD71	現場のための電気保全技術 (工場内の電気編)	10/29(火), 30(水)	ポリテクセンター秋田	9,000	33
11月					
4DD51	自家用電気工作物の施工技術	11/9(土), 16(土)	ポリテクセンター秋田	15,000	32
4DD42	一般用電気工作物の施工技術	11/23(土), 30(土), 12/7(土)	ポリテクセンター秋田	15,500	32
12月					
4DD12	<生産設備保全に活かす電気スキル> 有接点シーケンス制御の実践技術	12/4(水), 5(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	30
4DD22	<生産設備保全に活かす電気スキル> シーケンス制御による電動機制御技術	12/18(水), 19(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	30
5D111	センサ回路の設計技術	12/19(木), 20(金)	秋田職能短大	7,000	34
令和7年3月					
4DD32	<生産設備保全に活かす電気スキル> P L C制御の回路技術	令和7年3/6(木), 7(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	31
5D121	J a v aによる組込みシステムのサーバサイドプログラム開発	令和7年3/17(月), 18(火)	秋田職能短大	9,000	35
5D131	マイコン制御システム開発技術	令和7年3/18(火), 19(水)	秋田職能短大	7,500	31

電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

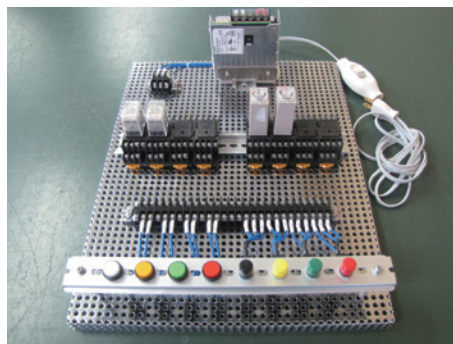
生産マネジメント関連

令和6年度 実施月別コース一覧／生産マネジメント関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料	ページ
6月					
4MM11	生産プロセス改善のための統計解析 (業務効率率編)	6/27(木), 28(金)	ポリテクセンター秋田	9,500	39
8月					
4MM21	生産プロセス改善のための統計解析 (品質管理編)	8/8(木), 9(金)	ポリテクセンター秋田	9,500	39

＜生産設備保全に活かす電気スキル＞有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号	5D011	会場 日程	秋田職能短大	5/21(火),22(水)	9:30 ~ 16:30
	4DD11		ポリテクセンター秋田	6/12(水),13(木)	
	4DD12			12/4(水),5(木)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。				
内容	本セミナーでは、リレーやタイマー等の部品を利用した回路製作実習を通してシーケンス制御に関する技術を習得します。				
	1. コース概要及び留意事項 2. 各種制御機器の種類と選定方法 3. 主回路と制御回路 4. 有接点シーケンス製作実習				
主な使用機器	ポリテクセンター秋田：シーケンス制御実習盤、制御機器用工具一式			受講料	9,000 円
	秋田職能短大：シーケンス回路実習盤、リレー、タイマー、各種工具				
持参品	ポリテクセンター秋田：筆記用具			定員	10 名
	秋田職能短大：回路制作作業に適した服装（作業着等）、筆記用具				

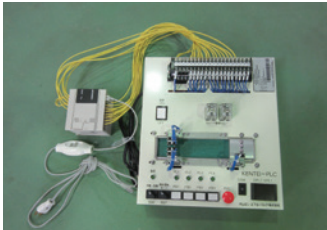



＜生産設備保全に活かす電気スキル＞シーケンス制御による電動機制御技術

コース番号	4DD21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/19(水),20(木)	9:00 ~ 16:00
	4DD22			12/18(水),19(木)	
訓練目標	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 三相電動機の概要 3. 直入れ始動回路製作実習 4. 正転・逆転運転回路製作実習 5. Y-Δ始動回路製作実習				
					
主な使用機器	三相誘導電動機、シーケンス制御実習盤、制御機器用工具一式			受講料	9,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名

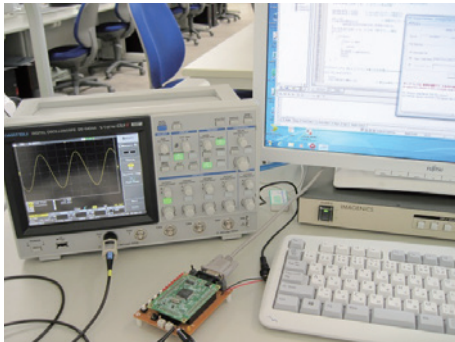


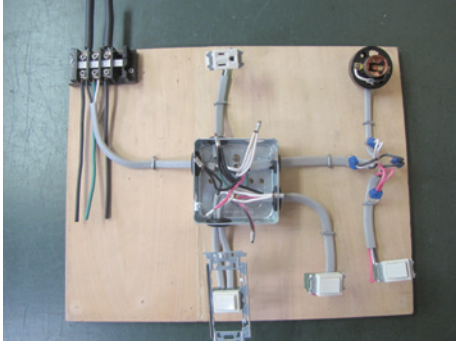
＜生産設備保全に活かす電気スキル＞ PLC制御の回路技術

コース番号	5D041	会場 日程	秋田職能短大	5/28(火),29(水)	9:30 ~ 16:30
	4DD31		ポリテクセンター秋田	6/28(金),7/1(月)	9:00 ~ 16:00
	4DD32			令和7年3/6(木),7(金)	
訓練目標	PLCについて、ランプやスイッチなどの機器との接続から、開発ソフトを用いたラダープログラミングまで、機器制御の一通りの流れを、実習を通じて習得します。 ※これからPLC技術を習得したい方にお勧めです。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 概要 シーケンス制御の概要 PLCの特徴、機器の構成 開発ソフトの機能と使い方 基本命令 基本命令の動作 機器制御実習 特殊な機能を用いた制御 PLS命令 SET/RST命令 特殊リレー 		<ol style="list-style-type: none"> 各種回路の作成 自己保持回路 インターロック回路 各種回路作成実習 課題実習（模擬歩行者用信号機） 配線実習 プログラミング実習 		 
主な使用機器	ポリテクセンター秋田:三菱シーケンサ(FX3S)、ノートパソコン、プログラミングソフト(三菱:GX_Works2)、制御機器用工具一式 秋田職能短大:三菱電機製シーケンサ(FX)シリーズを予定)、開発環境(GXWorks2を予定)、各種制御部品、工具 他		受講料	ポリテクセンター秋田:9,000円 秋田職能短大:8,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

マイコン制御システム開発技術

コース番号	5D131	会場 日程	秋田職能短大	令和7年3/18(火),19(水)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	マイコン制御設計/パソコン制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> マイコン概要 開発環境 マイコン周辺回路（入出力回路、内臓周辺回路） 制御システム開発実習（LED制御回路、センサ回路、モータ制御回路とそれらのプログラム） まとめ 				
主な使用機器	マイコンボード、モータ、センサ、オシロスコープ、開発ツール		受講料	7,500円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	

一般用電気工作物の施工技術					
コース番号	4DD41	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/29(土),7/6(土),13(土)	9:00 ~ 16:00
	4DD42			11/23(土),30(土),12/7(土)	
訓練目標	電気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた一般用電気工作物の電気設備施工実習を通じて、近年の電気工事の動向を踏まえ、保守性や安全性を考慮した施工技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 一般用電気工作物の施工技術の概要説明 3. 各種図面と器具・材料の選定 4. 施工実習 				
主な使用機器	電気工事用工具一式	受講料	15,500 円		
持参品	筆記用具、作業用手袋（作業中に手を保護したい方）	定員	10 名		

自家用電気工作物の施工技術					
コース番号	4DD51	会場 日程	ポリテクセンター秋田	11/9(土),16(土)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	電気設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決方法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 設備構成と関連法規 3. 機器・配線材料の選定 4. 施工実習 				
主な使用機器	電気工事用工具一式	受講料	15,000 円		
持参品	筆記用具、作業用手袋（作業中に手を保護したい方）	定員	10 名		

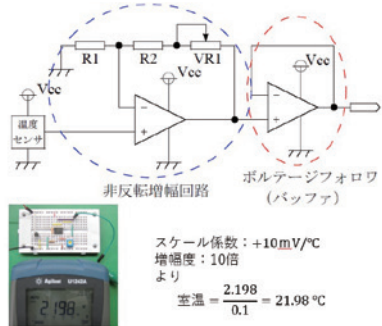
現場のための電気保全技術（工場内の電気編）

コース番号	4DD71	会場 日程	ポリテクセンター秋田	10/29(火),30(水)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、電気保全技術、故障箇所の特定制からその対処方法及び、劣化防止、測定試験、作業の安全対策に関する技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 電気災害事例・予防方法 3. 電気機器作業課題演習 				
主な使用機器	被検査用機器、各種測定器具、電気工事用工具一式		受講料	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

<生産設備保全に活かす電気スキル> 電気系保全実践技術

コース番号	4DD61	会場 日程	ポリテクセンター秋田	9/19(木),20(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	電気系保全作業を基にPLCを利用したプログラム作成及び有接点シーケンス制御によるリレーの故障診断や配線の断線・未配線の診断方法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 電気機器の配線方法 3. PLCを用いたプログラムの作成 4. リレー・タイマ良否判定 5. 配線の不良箇所診断 				
主な使用機器	三菱シーケンサ（FX3S）、ノートパソコン、プログラミングソフト（三菱：GX_Works2）、シーケンス制御実習盤、制御機器用工具一式		受講料	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

センサ回路の設計技術

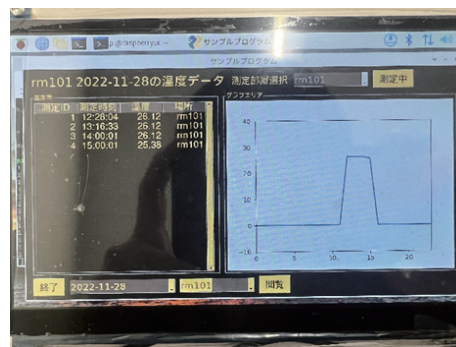
コース番号	5D111	会場 日程	秋田職能短大	12/19(木),20(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	アナログ回路設計において必要となるセンサの使い方を習得します。また、センサの出力などの微弱的な信号を増幅するための増幅回路の習得も目指します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. センサ概要 2. センサの動作原理と特性 3. センサ回路設計 4. センサ回路製作 5. まとめ <div style="text-align: right;">  <p>スケール係数：+10mV/°C 増幅度：10倍 より 室温 = $\frac{2.198}{0.1} = 21.98\text{ }^{\circ}\text{C}$</p> </div>				
主な使用機器	安定化電源、マルチメータ、ブレッドボード等	受講料	7,000 円		
持参品	メモ帳、筆記用具	定員	10 名		

IoTセンサシステム構築技術

コース番号	5D081	会場 日程	秋田職能短大	7/25(木), 26(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	各種センサー（気温、気圧、湿度、CO2を予定）及びWiFi通信機能を備えたマイコンシステムのプログラミング実習を通して、IoTセンサシステムの構築手法を習得します。				
内容	<p>本セミナーは、マイコンのプログラミング実習を通して各種センサの利用方法や各種通信の実装方法を学び、IoTデバイス群によるセンサシステムを構築する手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. IoTシステムの概要 2. センサの概要 3. マイコンのプログラミング実習 4. IoTセンサシステムの構築実習 <div style="text-align: right;">  </div>				
主な使用機器	マイコン（ESP32を予定）、各種センサ（気温、気圧、湿度、CO2を予定）	受講料	7,500 円		
持参品	メール送受信環境（Gmail等、クラウドサービス利用時に使用）、筆記用具	定員	10 名		

組込みデータベースシステム開発技術

コース番号	5D101	会場 日程	秋田職能短大	9/5(木),6(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	SQLによるデータベース (DB) 構築実習を通じて、DBへの理解を深めるとともに、組込み分野での活用法を習得します。 ※プログラミングについては、データベース連携の内容以外は最小限です。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> データベース データベースの概要 リレーショナルデータベースの構成 SQLの文法 データベース構築実習 データベースプログラミング プログラムからのデータベースへのアクセス 手法 データベースプログラミング実習 組込みデータベースシステム開発実習 (センサを用いたロギングシステム開発) 				
主な使用機器	リレーショナルデータベース、シングルボードコンピュータ (Raspberry Pi)、各種センサ 等			受講料	9,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名



電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

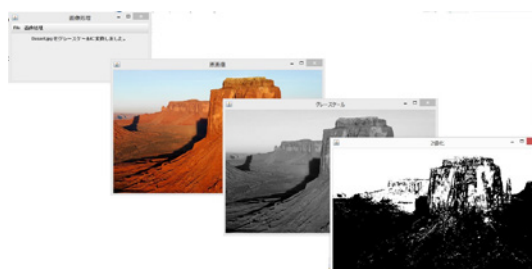
Javaによる組込みシステムのサーバサイドプログラム開発

コース番号	5D121	会場 日程	秋田職能短大	令和7年3/17(月),18(火)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	Servlet/JSPによるWebアプリケーション開発を通じて、サーバサイドプログラミングの技術を習得します。また、組込み機器と連携させることで、ブラウザを介した実機制御も行います。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> ハードウェアとシステム構成 MVCモデルによるプログラミング サーバサイドハードウェア制御 プログラミング実習 				
主な使用機器	シングルボードコンピュータ (Raspberry Pi)、各種センサ 等			受講料	9,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名



オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発

コース番号	5D031	会場 日程	ポリテクセンター秋田 (お申込み先は秋田職能短大)	5/23(木), 24(金)	9:30 ~ 16:30
	5D032		秋田職能短大	8/22(木), 23(金)	
訓練目標	画像処理／信号処理設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けてオープンソースを活用した画像処理・認識プログラム開発に関する技術を習得します。また、AI技術の習得を目指してPython、OpenCVのプログラミング技術を習得します。				
内容	<p>開発言語にPython、画像処理ライブラリにOpenCVを使用し、画像処理及び認識の基本技術を習得します。また、AIによる画像認識技術習得の準備を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開発環境の構築 2. PythonとOpenCVの基本 3. 画像処理プログラムの開発1 (グレースケール、2値化) 4. 画像処理プログラムの開発2 (顔認識) <p>なお、このコースの応用編として「AI活用による画像認識システムの開発-機械学習編-」コースの受講をお勧めします。</p>				
主な使用機器	統合開発環境 (Anaconda) 、Python、OpenCV			受講料	7,500 円
持参品	筆記用具			定員	10 名



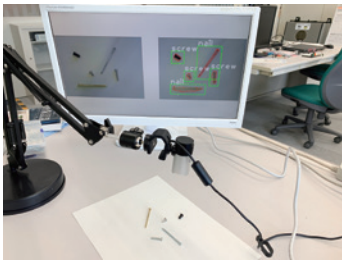
AI活用による画像認識システムの開発－機械学習編－

コース番号	5D061	会場 日程	ポリテクセンター秋田 (お申込み先は秋田職能短大)	7/23(火), 24(水)	9:30 ~ 16:30
	5D062		秋田職能短大	9/11(水), 12(木)	
訓練目標	画像処理の生産性の向上をめざして、AIによる画像認識システム開発実習を通して、機械学習による画像認識技術を習得します。また、機械学習特にニューラルネットワークシステムの理論的概要を理解したい方。				
内容	<p>人工知能および機械学習の概要を学び、機械学習の基本であるニューラルネットワークの構造を理解し、ニューラルネットワークによる手書き数字認識プログラムの作成を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人工知能とは 2. 機械学習とは 3. パーセプトロンの実装 4. ニューラルネットワークによる手書き数字認識プログラム <p>PythonやOpenCVについてはじめて学ぶ方は「オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発」コースの受講を推奨します。また応用編として「オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能活用技術」コースに続きます。</p>				
主な使用機器	統合開発環境 (Anaconda) 、Python			受講料	7,500 円
持参品	筆記用具			定員	10 名



オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能（AI）活用技術 – Deep Learning 編 –

コース番号	5D091	会場 日程	ポリテクセンター秋田 (お申込み先は秋田職能短大)	9/3(火),4(水)	9:30 ~ 16:30
	5D092		秋田職能短大	9/17(火),18(水)	
訓練目標	画像認識を活用した生産性の向上をめざしてニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワークのプログラミング実習を通してAI活用技術を習得します。				
内容	<p>本セミナーは、Pythonによるプログラミングを通してディープラーニングフレームワーク（TensorFlow,Keras）を用いたニューラルネットワークの構築を学び、さらに公開されている学習済みモデルの活用について紹介します。最終的には、学習データの作成から機械学習によるモデルの生成、推論処理までを実際にプログラムを作成しながら流れを経験できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ニューラルネットワークと画像認識 ライブラリを利用したニューラルネットワークの構築 公開されている学習済みモデルの活用 画像認識のプログラム実装実習 				
主な使用機器	統合開発環境（Anaconda,GoogleColaboratory）、Python、機械学習用ライブラリ（Keras）			受講料	7,500 円
持参品	Googleアカウント（Google Colaboratory利用時に必要）、筆記用具			定員	10 名



電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

＜実習で学ぶネットワーク技術＞ 製造現場内ネットワークの構築

コース番号	5D071	会場 日程	秋田職能短大	7/18(木),19(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	ネットワークの概要から、仕組みと構成、各種ネットワーク機器の役割について、スイッチングハブやルータといった機器により、実際にネットワークを構築しながら習得します。 ※これからネットワーク技術を習得したい方にお勧めします。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> ネットワーク ネットワーク（LAN）の概要 LANの活用例 通信プロトコル Ethernet Ethernetの概要 ネットワーク機器 各種ネットワークコマンド 実習（Ethernetネットワーク構築とパケットキャプチャ） IP ネットワークの設計 IPの概要 IPで使われる機器 実習（ネットワーク間接続） LAN構築実習 				
主な使用機器	スイッチングHUB、ルータ（CiscoSystems社 C891）等			受講料	8,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名



電子回路製作と実装技術

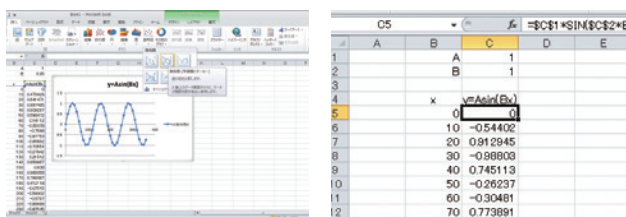
コース番号	5D051	会場 日程	秋田職能短大	6/26(水),27(木),28(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	デバイス・基板製造／実装組立の現場力強化をめざして、技能高度化に向けたはんだ付け実習や線材の端末処理および基板の取り付け実習を通して、基板に係る実装技術全般を習得します。				
内容	<p>技能検定電子機器組立て2級の課題をベースに、鉛フリーはんだを使用した手はんだ付け作業を実際に行いながら、以下の内容を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 端子へのはんだ付け 2. 基板へのはんだ付け 3. はんだ付接続の検査 4. ネジ締付作業 5. シャーシへの部品組立て 6. 配線作業 7. 配線チェック 8. 仕上げ作業 				
主な使用機器	リードペンチ、ニッパ、ワイヤストリッパ、プラスドライバ、ボックスドライバ、スパナ、はんだこて一式、定規、ピンセット一式、カッタナイフ、回路計、プリント板支持台		受講料	15,000 円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10 名	

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

コース番号	5D021	会場 日程	秋田職能短大	5/23(木),24(金)	9:30 ~ 16:30
訓練目標	デバイス・基板製造／実装組立の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた科学的知識に基づく鉛フリーはんだ付け実習を通して、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得します。				
内容	<p>鉛フリーはんだを使用した手はんだ付け作業を実際に行いながら、以下の内容を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鉛フリー化 2. 手はんだ付けの科学的知識 3. 鉛フリー手はんだ付けの課題 4. 鉛フリー手はんだ付け作業のポイント 5. 鉛フリー手はんだ付け実習 				
主な使用機器	温度コントローラ付はんだこて、実習用基板・部品等、工具一式		受講料	10,000 円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10 名	

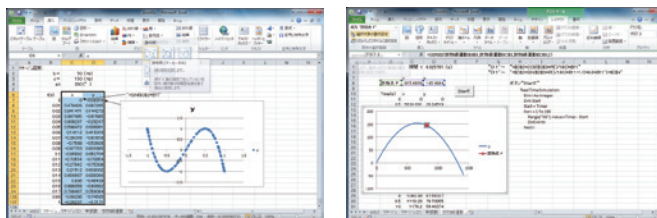
生産プロセス改善のための統計解析（業務効率編）

コース番号	4MM11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/27(木),28(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	生産現場の運営、管理、改善業務に従事する者等による、生産性向上を目指して、定性的および定量的な問題分析を行い、解決していくための手法を習得します。テーブルの作成、グラフ表示の演習から始め、正規分布、回帰分析など統計的手法を用いたデータ分析を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 概要、生産プロセス 2. 基本操作 ~データの見える化~ 数式・テーブル作成・グラフ作成 3. 平均処理 ~波形データ処理~ 移動平均・重み付け 4. 関数グラフ ~バラツキと相関~ 回帰計算・正規分布 5. 実践課題 厚み測定・回転機の振動・作業時間 				
主な使用機器	パソコン		受講料	9,500 円	
持参品	筆記用具、作業着		定員	10 名	

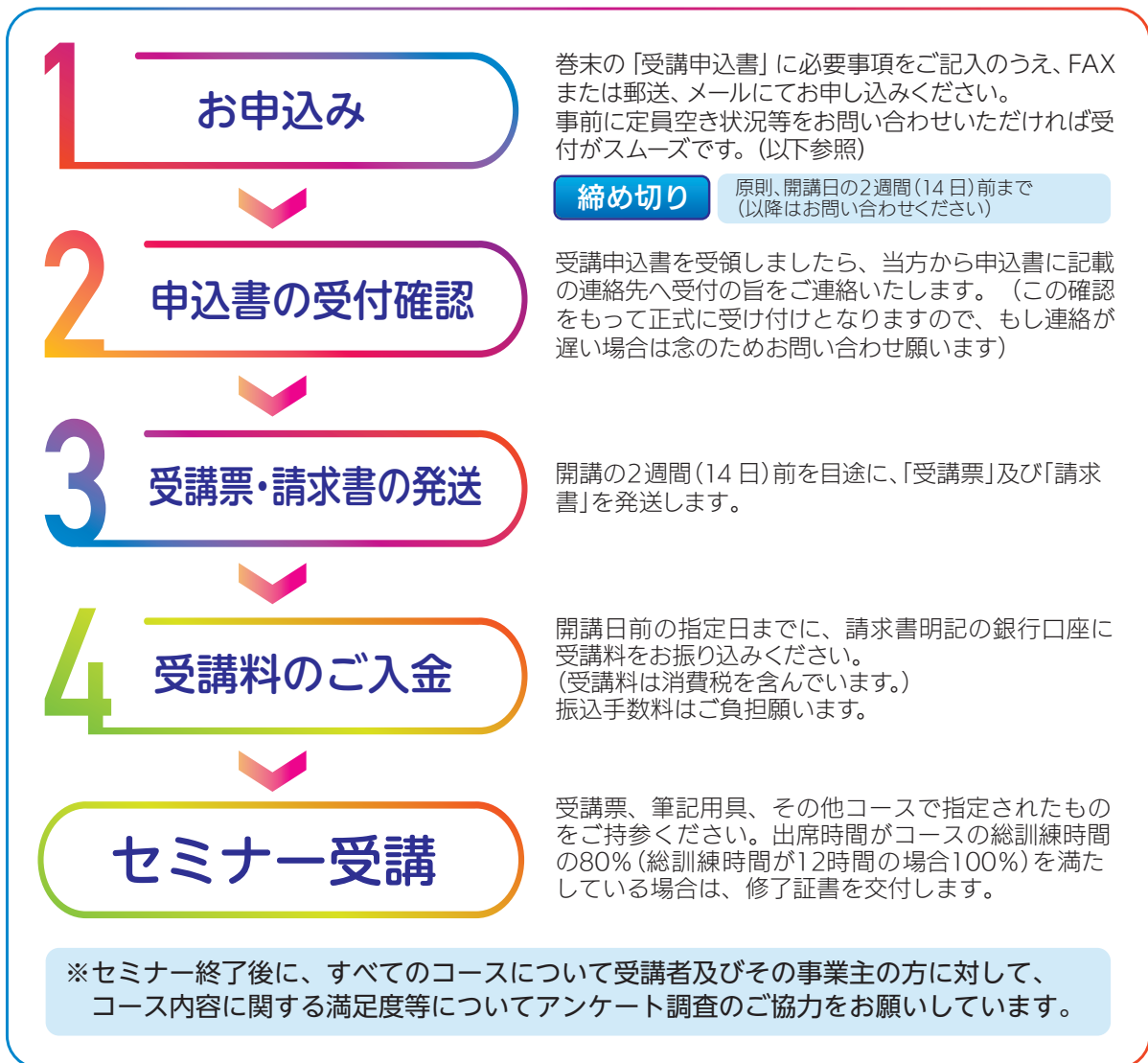


生産プロセス改善のための統計解析（品質管理編）

コース番号	4MM21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	8/8(木),9(金)	9:00 ~ 16:00
訓練目標	生産現場の運営、管理、改善業務に従事する者等による、生産性向上を目指して、定性的および定量的な問題分析を行い、解決していくための手法を習得します。テーブルの作成、グラフ表示から、マクロの利用・作成、VBAによるデータ解析を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 概要、生産プロセス 2. 基本操作 3. 関数グラフ 近似曲線・正規分布・重み付け 4. マクロとVBA コントロール・サンプル 5. 実践課題 ロット別成分含有率 電気抵抗の温度変化 パウダーブレーキのトルク特性 				
主な使用機器	パソコン		受講料	9,500 円	
持参品	筆記用具、作業着		定員	10 名	



セミナー受講のお申込みから実施までの流れ



■メールでのお申込みについて

以下の各施設ホームページに巻末の受講申込様式(Excel)を掲載していますのでご活用ください。

【ポリテクセンター秋田】<https://www3.jeed.go.jp/akita/poly/>

【秋田職能短大】<https://www3.jeed.go.jp/akita/college/>

■受講取消(キャンセル)について

セミナー開講日の2週間(14日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までに、取消(キャンセル)届にてお知らせください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は、受講料をご負担いただきます。

■コースの中止または延期について

お申し込みが少数などの場合、コースを中止または延期させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。コース中止の場合、受講料は返金いたします。なお、確実かつ希望内容に沿った実施をお求めの場合はオーダーメイドセミナー(P41)のご検討をお勧めいたします。

本誌記載セミナーのお問い合わせ・ご相談は、裏表紙掲載の各施設担当窓口までお願いします。

Attention!

人材開発支援助成金のご案内

「人材開発支援助成金」とは、事業主が労働者に対して訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。ポリテクセンター秋田、秋田職能短大で実施している在職者訓練も対象となる場合があります。助成金の活用につきましては、秋田労働局職業安定部訓練課「人材開発支援助成金担当」(018-883-0006)までお問い合わせください。

日程が合わない方や自社のみでセミナーを実施したい場合

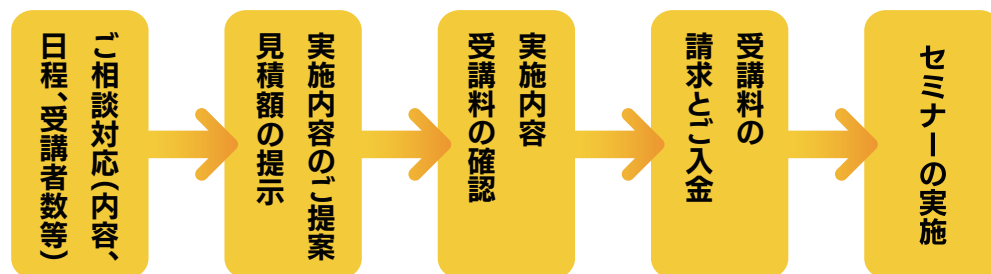
公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っています。

オーダーメイドセミナーのメリット

- ① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

オーダーメイドセミナー計画のポイント

- ① 公開中の能力開発セミナーもオーダーメイドセミナーとして計画できます。(ガイドにないコース・分野についても、ご相談に応じています)
- ② 実施会場は当施設のほか、内容やご希望により出張セミナーにも対応可能です。
- ③ 訓練時間は1コース12時間以上となります。訓練の日程や、時間、受講者数をご相談ください。
- ④ 費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します。



よくあるご質問Q&A

お申込みについて

- Q** 受講を申込み際の条件はありますか？
A 在職中の方や能力向上をめざす方であればどなたでも受講できます。
- Q** 受講申込書になぜ生年月日が必要なのですか？
A 修了者に関係法令に基づく「修了証書」を交付します。その様式に必要なため記入をお願いしています。なお、「修了証書」は総訓練時間の80%(12時間の場合は100%)かつ12時間の出席を満たしている場合に交付します。
- Q** 希望するコースが定員に達している場合はどうすればよいですか？
A 「キャンセル待ち」としてお申込み可能です。定員に空きが生じた時点で順次ご案内します。
- Q** 受講料の支払いはどうすればよいですか？
A 原則、前払いとなります。開講の2週間(14日)前を目途に「受講票」及び「請求書」を発送しますので、請求書に記載されている指定日までに指定の銀行口座に受講料をお振込みください(受講料は消費税を含んでいます)。なお、振込手数料は申込者でご負担願います。

受講者の変更・キャンセルについて

- Q** 申込み後に受講者を変更することはできますか？
A お申込みいただいた事業所内での受講者変更は可能です。本パンフレットの巻末にある「能力開発セミナー受講者変更届」をご記入の上、FAXまたはメールでご連絡ください。受講票を発送済みの場合は、原則、受講票の再発行はしませんので、受講の際には変更前の方の受講票を会場にお持ちください。
- Q** 申込み済みのコースについてキャンセルはできますか？
A セミナー開講日の2週間(14日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までに巻末にある「能力開発セミナー取消(キャンセル)届」をご記入の上、FAXまたはメールでご連絡ください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は受講料をご負担いただきます。

その他

- Q** 申込んだコースを全日程欠席した場合、テキストはもらえますか？
A 受講料をお支払い済みの場合に限り提供いたします。

Q コースが中止になることはありますか？

A 申込者が一定数に満たない場合、災害、新型コロナウイルス等の感染状況などにより、やむを得ず中止または日程変更することがありますのでご了承ください。既にお申込みをいただいている方には随時連絡いたします。

Q 当日の服装や持ち物はどうすればよいですか？

A コース詳細ページの「持参品」をご参照ください。作業着等が必要な場合も同欄に記載しています。特に記載がない場合は実習に支障のない服装でお願いいたします。

Q お昼を注文できる食堂はありますか？

A ポリテクセンター秋田では食事の提供ができません。隣にイトインスペースがあるスーパーマーケットがあります。秋田職能短大の食堂は平日に限り当日注文してご利用いただけます(数に限りがあります)。なお、両施設の食堂は持参した弁当等を食べるために利用することができます。

Q 駐車場はありますか？

A 両施設共に施設内の駐車場を無料でご利用いただけます。



生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。ポリテクセンター秋田に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練の内容

生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用などあらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、企業が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得する職業訓練で、オープンコースとオーダーコースを専門的知見を有する民間教育機関等に委託して実施しています。

- オープンコース：広く受講者を募集する公開型のコース(年間40コース程度計画)
- オーダーコース：個別企業・事業主団体の課題に応じて訓練カリキュラムをカスタマイズして実施するコース

主な訓練分野・コース



生産性向上支援訓練には訓練分野ごとにカリキュラムモデルがあります。研修計画の作成等にお役立てください。ポリテクセンター秋田ホームページからご覧いただくことが可能です。

↑ オープンコース受講の流れ

- (1) 訓練実施場所
 県央地域はポリテクセンター秋田（潟上市）を、県北地域はポリテクカレッジ秋田（大館市）を、県央沿岸地域は由利本荘市、県南地域は大仙市や横手市での開催を予定しています。
- (2) 訓練日数（時間数）
 1日（6時間）を基本として設定しています。※ I T業務改善は2日（12時間）コースも設定しています。
- (3) 実施定員
 定員15名を基本に設定しています。※ I T業務改善は定員10名～12名で設定しています。
- (4) 受講料（1人当たり・税込）
 I T業務改善：6時間コース 2,200円 12時間コース 3,300円
 I T業務改善以外：6時間コース 3,300円

受講コースの決定

ホームページ、募集リーフレットから、受講希望コースをお選びください。

受講申込

受講申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。

訓練受講

所定の期日までに受講料の納付等の手続きを済ませて、訓練を受講してください。

他社の従業員と一緒に受講したことで、「自社の強みや課題の気づきにつながった」等のご意見をいただいております。
 実施日程はポリテクセンター秋田のホームページまたは募集リーフレットをご確認ください。



↑ オーダーコース受講の流れ

- (1) 訓練実施場所
 会場は受講を希望する個別企業、事業主団体でご準備ください。
- (2) 訓練日数（時間数）
 いずれの訓練分野も訓練日数は1～3日（訓練時間6～18時間）の範囲で設定が可能です。
- (3) 実施定員
 いずれの訓練分野も受講者10名以上からご利用いただけます。
- (4) 受講料（1人当たり・税込）
 I T業務改善：6時間コース 2,200円 12時間コース 3,300円 18時間 4,400円
 I T業務改善以外：6時間コース 3,300円 12時間コース 5,500円 18時間コース 6,600円

課題や方策の整理

センター担当者が貴社を訪問し、人材育成に関する課題や方策についてお伺いします。

訓練コースの コーディネート

相談内容を踏まえて、企業等の課題やニーズに応じた訓練コースをご提案します。

訓練受講

利用申込書を提出後、所定の期日までに受講料の納付等の手続きを済ませて、訓練を受講していただけます。

ポリテクセンターでは「利用申込書」に基づき、希望された訓練コース、日程で担当可能な講師（訓練実施機関）の選定を進めます。
 担当講師、オーダー企業等、ポリテクセンターの3者で訓練カリキュラムの調整や事務手続きのスケジュールを確認するための打合せを実施します。



お問い合わせ先

秋田職業能力開発促進センター（ポリテクセンター秋田）
 生産性センター業務課 電話018-873-8036
 E-mail:akita-seisan@jeed.go.jp



ホームページにて公開中。下記URLでアクセスできます。
<https://www3.jeed.go.jp/akita/poly/biz/seisan.html>



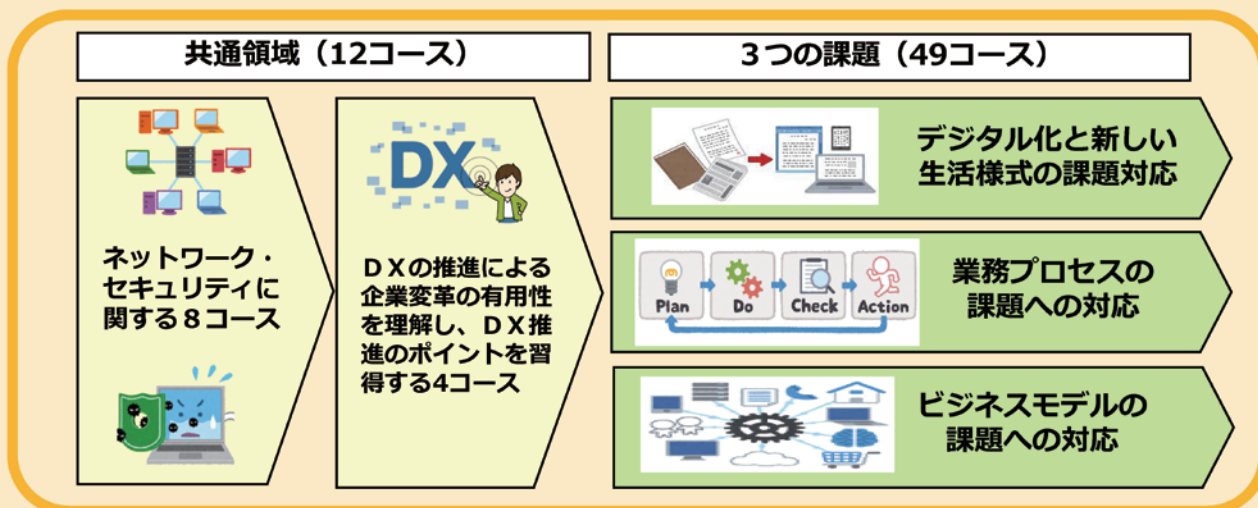
DX人材の育成を支援するコース

DX対応コースの概要

生産性向上支援訓練のカリキュラムのうち、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に資する人材育成を支援する訓練コース（61コース）をDX対応コースとして設定しています。

DX対応コースでは、生産性向上支援訓練の訓練分野や訓練目的とは別に3つの課題ごとに整理した49コース、企業のデジタル化を下支えるネットワーク・セキュリティに関する8コース、DXによる企業変革の有用性を理解し、DX推進のポイントを得る4コースを共通領域として設定しました。

※カリキュラムモデルではDX対応コースに該当するコースに **DX** を付しています。



ミドルシニア層の生涯キャリア形成を支援するコース

ミドルシニアコースの概要

生産性向上支援訓練のミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

○受講者対象者

ミドルシニア層（45歳以上の方）の受講を推奨していますが、年齢による受講制限はありません。後輩の教育を担当する中堅～ベテラン層の方や人事労務担当の方など、社内の取組み課題に応じてご活用ください。

○人材育成上の課題・目標

- ・ミドルシニア世代の従業員に、今後のキャリアについて考えさせたい
- ・ミドルシニア世代の従業員に組織の中で求められている役割を理解させたい
- ・従業員の経験を活かした後輩従業員への指導方法を学ばせたい

- ・ミドルシニア世代の従業員が持つ技術やノウハウを見える化したい
- ・技能継承の指導者の「教える」スキルを向上させたい
- ・ミドルシニア世代の従業員を講師として、研修や勉強会を開催したい

○研修コースのテーマ

分野：役割の変化への対応

コース例

- ・中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成
- ・後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- ・フォロワーシップによる組織力の向上 など

分野：技能・ノウハウ継承

コース例

- ・職業能力の整理とノウハウの継承
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承
- ・効果的なOJTを実施するための指導法
- ・ノウハウの継承のための研修講師の育成 など

eラーニングで受講できる サブスクリプション型生産性向上支援訓練

通称
サブスク型訓練

企業が従業員に対して実施する研修・教育訓練については、従業員のすき間時間に訓練を受講させたい、オンラインで効率的に訓練を実施したい、といったニーズが寄せられています。

eラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を令和5年度から実施しています。

◇サブスク型訓練 3つのポイント◇

1 受講する時間・場所を柔軟に選択可能



●実施形式
動画視聴による
eラーニング形式

●実施機関
株式会社インソース

2 受講しやすい料金設定



●受講料《定額制》
1人当たり920円（税込）

通常の生産性向上支援訓練
よりも安価な受講料

3 複数コースをくり返し受講可能



●訓練時間
12時間以上
（各コース4時間以上）

●訓練期間
指定する2か月間
各コースを繰返し受講可能

◇今年度受講可能なコースとカリキュラム◇

業務効率向上
のための時間
管理

「基本項目」	「主な内容」	標準時間
1 タイムマネジメントの手法	タイムマネジメント講座 ～仕事を効率的に進めるための時間管理を学ぶ	2時間10分
2 時間管理とタスク管理	マルチタスク講座 ～生産性向上のための明日から使える仕事術	26分
	自己管理能力講座 ～プラスアルファの成果を生む仕事の進め方	37分
	仕事の生産性向上講座 ～「できる人」に共通する考え方や行動を取り入れる	50分
合計		4時間3分

成果を上げる
業務改善

「基本項目」	「主な内容」	標準時間
1 業務改善と業務の可視化	業務改善講座	2時間8分
	業務フロー作成講座	26分
2 業務改善手法	プロジェクト推進研修 ～関係者を巻き込み業務改善を実現に導く	27分
	身近で分かりやすい問題解決力講座	1時間21分
合計		4時間22分

職場のリーダー
に求められる
統率力の向上

「基本項目」	「主な内容」	標準時間
1 職場の生産性と統率力	チームマネジメント講座 ～仕組みづくりと推進力を学ぶ	2時間4分
	リーダーコミュニケーション講座	40分
2 組織の管理	目標管理講座	53分
3 職場の情報伝達	部下とのコミュニケーション実践講座 ～心理的安全性の高い職場を作る	51分
合計		4時間28分



- お申込み方法
- 訓練受講に係るスケジュール
- 利用規約の詳細

はホームページを
ご覧ください。

サンプル動画(You Tube)もご覧いただけます。
<https://www3.jeed.go.jp/akita/poly/biz/seisan.html>



施設貸与のご案内

会場・設備のみ提供してほしい!



従業員の方の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる場合に、会議室、実習室、機械設備等をご利用できます。(レクリエーション等、能力開発以外に係る目的の利用は別途ご相談ください)

- 事業主や事業主団体の皆様が行う社員教育、技能・技術研修等
- 各種技能検定やその準備講習
- その他、公共施設として適切な目的として認められたイベント等 (非営利であること)

注 意 点

- ①承認された利用目的以外での利用及び転貸、勧誘・営業活動等のための利用はできません。
- ②施設の利用にあたっては作業安全面に十分注意を払ってください。
施設設備等を破損または消失した場合はその損害を賠償していただきます。
また、使用終了後は清掃・片付けを行い現状復帰してください。
- ③実際の利用時には施設担当者の指示に従うようお願いいたします。

講師派遣のご案内

講師を紹介してほしい!



事業主及び事業主団体等が行う人材育成 (教育訓練及び研修等) の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。

訓練内容についても、幅広い分野に対応することができ、各施設内での実施だけでなく、事業所への出張派遣も可能です。

社員教育訓練や技術講習会等、企業のレベルアップのためにご利用ください。

注 意 点

- ①講師派遣費は、講師1人あたり1時間5,000円(税込)です。
派遣にかかる旅費、教材・消耗機材等に係る経費は、依頼主様負担となります。
- ②施設貸与と合わせ、実施会場と講師の利用が可能です。
なお詳細な内容設定が必要な場合はオーダーメイドセミナー (P41) の実施もご検討ください。

各利用料金や諸注意に関しては各施設ホームページをご覧ください。
また利用にあたっての相談等はお問い合わせください。

共同研究・受託研究のご案内

課題に対して一緒に研究したい!



産学連携の推進を図ることを目的として、地域企業に対する省力化や機能性向上等に関する技術的支援を通じて地域社会に貢献するとともに、民間企業等が抱える技術的課題解決のため、民間企業等との共同研究や受託研究を行います。また、地域企業との連携を通じて、生産現場のノウハウや最新の技術動向を把握させていただいています。

具体的には、民間企業等が製品の高付加価値化、新分野展開等を行う際に必要とする高度な技術力・研究開発力の育成を支援します。このために秋田職能短大が保有する職業能力開発のノウハウや先端的機器を活用し、次の調査・研究、技術的な相談等を実施します。

- ①現場の技術改良・改善及び新技術導入
- ②自動化、省力化等の技術導入
- ③新製品開発等

費用

【共同研究】民間企業等と連携して行う研究で、相互に相応の費用を負担して行います。

【受託研究】民間企業等からの委託を受け行う研究で、費用の全額は企業等の負担となります。いずれも計画審査・契約ののち年間単位（複数年可）の研究となります。

事業主推薦入校制度

人材をじっくり育てたい!



事業主の推薦により、従業員を在籍したまま学生として専門課程、応用課程に受け入れる制度です。

【専門課程】知識や技能・技術を兼ね備えた実践技術者を育成する2年間の課程です。
(秋田職能短大のほか、全国23ヶ所に設置)

【応用課程】さらに応用力と企画・開発力などの総合的なものづくり能力を身につける2年間の課程です。将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。
(東北地域では宮城県栗原市「東北職業能力開発大学校」に設置)

特に専門課程では、普通高校出身で入社した方などに対し、基礎力・実践力を身に付けたうえで、50%を超える実習カリキュラムにより技術の習得や技能に磨きをかけることができます。

一度企業で実戦を積んでいる方は、自身のスキルアップのため高い技術を修得します。

事業主推進制度で社員を再度教育することで次代を担う技術者を社員のまま育成することができ、社員の目標とモチベーションアップにもつながります。

このページに関するお問い合わせ先

秋田職能短大 (秋田職業能力開発短期大学校)

学務援助課 TEL. 0186-42-5600

能力開発セミナー受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部
職業能力開発施設長 殿

申 込 日	
-------	--

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

1. 申込先

<input type="checkbox"/> ポリテクセンター秋田（秋田職業能力開発促進センター/潟上市） FAX:018-873-2960	<input type="checkbox"/> 秋田職能短大（秋田職業能力開発短期大学校/大館市） FAX:0186-42-5719
---	--

2. 届出者

申込区分	<input type="checkbox"/> 事業所からの申し込み <input type="checkbox"/> 個人からの申し込み【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】 <small>【事業所からのお申し込み】の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。</small>	
事業所名		
所在地 (住所)	〒 -	
申し込み ご担当者	電話番号	F A X
	所属先	役職名
	氏名	フリガナ
	E-mail	
会社規模	<input type="checkbox"/> 29人以下 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上	
業 種	<input type="checkbox"/> 食料品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 総合工事業	
	<input type="checkbox"/> 木材・木製品製造業 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品製造業 <input type="checkbox"/> 職別工事業	
	<input type="checkbox"/> 印刷・同関連業 <input type="checkbox"/> 機械器具製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 <input type="checkbox"/> 設備工事業	
	その他の業種（右欄にご記入ください）（ ）	

3. 受講申し込みコース

No.	コースNo. 開講初日	受講者氏名(フリガナ) 〔訓練の内容に関する経験・技能等〕	性別	生年月日(西暦)
記入例	4M999	雇用 太郎 (コヨウ タロウ)	<input checked="" type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	19××年 ××月 ××日
	12/12	<small>〈コース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等〉</small> 旋盤作業に4年間従事 （差し支えない範囲でご記入下さい）		就業状況(※) <input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他（自営業等）
1	/	()	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	年 月 日
		<small>〈コース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等〉</small>		就業状況(※) <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他（自営業等）
2	/	()	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	年 月 日
		<small>〈コース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等〉</small>		就業状況(※) <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他（自営業等）
3	/	()	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女	年 月 日
		<small>〈コース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等〉</small>		就業状況(※) <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他（自営業等）

※就職状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため貴社の判断で差し支えありません。

- ◆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ◆ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ◆今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
希望する 希望しない。

能力開発セミナー受講者変更・取消（キャンセル）届

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部
職業能力開発施設長 殿

届出日	
-----	--

能力開発セミナーの受講申込について、次のとおり受講者の（変更・取消）をします。

1. 申込先

<input type="checkbox"/> ポリテクセンター秋田（秋田職業能力開発促進センター/潟上市） FAX:018-873-2960	<input type="checkbox"/> 秋田職能短大（秋田職業能力開発短期大学校/大館市） FAX:0186-42-5719
---	--

2. 届出者

事業所名			
所在地（住所）	〒 -		
申し込み ご担当者	電話番号		F A X
	所属先		役職名
	氏名		フリガナ
	E-mail		

3. 変更・取消内容

No.	変更区分	コース番号	コース開始日	変更・取消前 受講者名	受講料 振込状況	変更後 受講者氏名	性別	変更後 受講者生年月日
記入例	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消	4M999	12/12	コヨウ タロウ ----- 雇用 太郎	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 12/31振込	ノウリョク ハジメ ----- 能力 一	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	19xx/xx/xx
1	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消			-----	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込	-----	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
2	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消			-----	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込	-----	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
3	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消			-----	<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込	-----	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	

※就職状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため貴社の判断で差し支えありません。

◆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

◆ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

◆今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。

希望する 希望しない。

潟上市

ポリテクセンター秋田会場



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部
秋田職業能力開発促進センター

ポリテクセンター秋田

〒010-0101 潟上市天王字上北野4-143

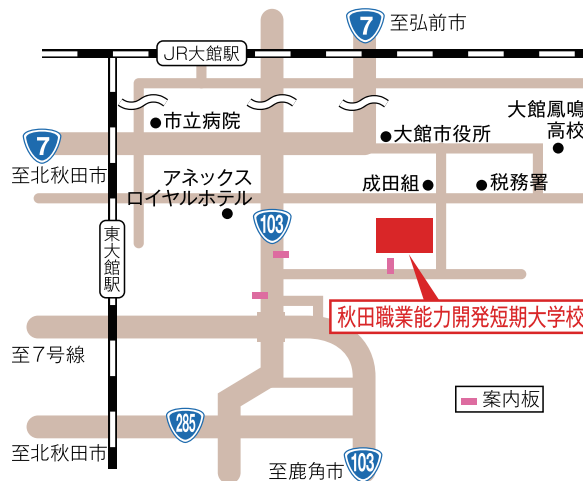
TEL 018 - 873 - 8038

FAX 018 - 873 - 2960



大館市

秋田職能短大会場



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部
東北職業能力開発大学校附属

秋田職業能力開発短期大学校

〒017-0805 大館市字扇田道下6-1

TEL 0186 - 42 - 5600

FAX 0186 - 42 - 5719

